

名取市震災復興伝承館(水防センター)の完成記念式典に参加しました(2020/5/30)

テーマ:震災伝承,震災復興場 所:宮城県名取市閖上

5月30日(金)に、「名取市震災復興伝承館(水防センター)」の完成記念式典が開催され、 当研究所の佐藤翔輔准教授(人間・社会対応研究部門 防災社会システム研究分野)が出席しました。名取市では、東日本大震災の大津波により壊滅的な被害を受けた沿岸部に、多重防御の考えのもと、新たなまちづくりが行われ、東日本大震災発生当時の記憶、その後復興の歩み、災害への備えを発信するために、この伝承館が設置されました。当初、3月末にオープンする予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で約2カ月遅れの開館となりました。式典は、コロナ禍のため、感染対策として、広く換気した部屋で、マスク着用、委員間の距離を十分にとる、手指消毒、マイク使用都度の消毒、短時間などの工夫がなされました。

名取市内の被害状況や復興の歩みを伝えるパネル、震災前の閖上地区の街並みを再現したジオラマなどを展示しています。名取市震災復興伝承館は、国の河川防災ステーションの一角に整備され、災害時は水防団の詰め所(水防センター)として活用されます。佐藤翔輔准教授は、名取市震災復興伝承館のアドバイザーをつとめており、名取市内の住民のみなさんとともに展示内容の検討を支援しました。



完成記念式典の様子

文責:佐藤翔輔(人間・社会対応研究部門)